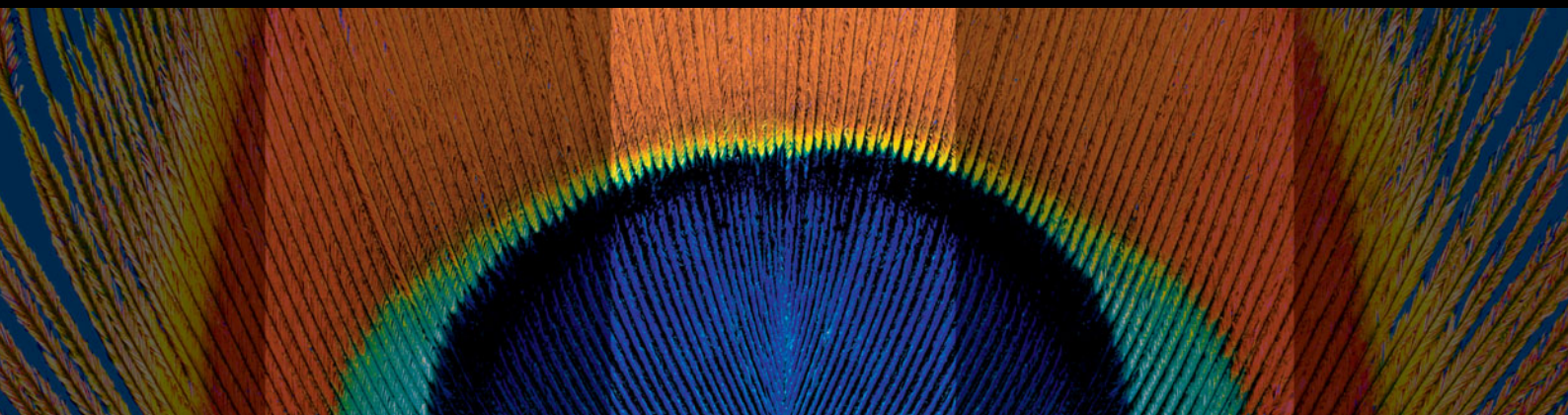


The Technology of Fusion

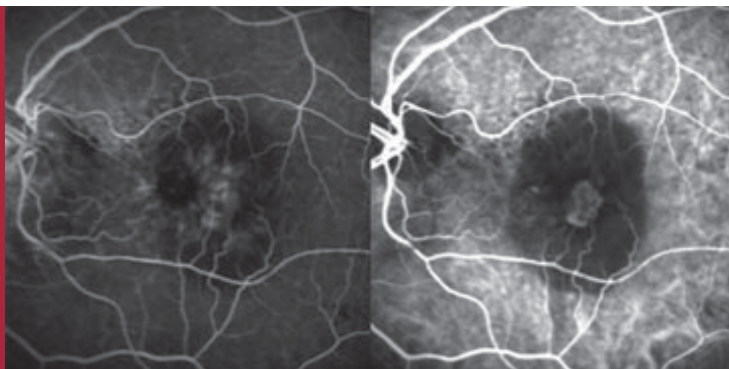


ハイデルベルグ スペクトラリス HFA

bluepeakTM

multicolorTM

HEIDELBERG
ENGINEERING



ハイデルベルグ スペクトラリスHRAは、共焦点レーザ走査と高感度検波技術を結合したレーザ走査型眼底検査装置です。網膜、脈絡膜の細部にわたり、高コントラストで高解像の画像が得られます。

■ 卓越した解像度

スキャンした画像の加算平均を行うノイズリダクション機能により、高コントラストで高解像な画像が得られます。

■ アイトラッカーと自動再スキャン機能

長期的な眼底のフォローアップの際には、高解像画像で特定部位の詳細な比較、観察ができます。

■ フルオレセイン (FA) とインドシアニングリーン (ICGA) 画像の同時撮影および同時表示

ICGAで捉えた脈絡膜の病変とFAによる網膜表面部分との相関がよく判ります。

■ 動画撮影

最大16フレーム/秒 (15° 高速モードの場合) の動画が撮影できます。蛍光初期の血流の状態が確認でき、栄養血管の発見の他、網脈絡膜血管吻合 (RCA)、網膜内血管腫状増殖 (RAP) などの診断に有用です。

■ スキャンサイズ

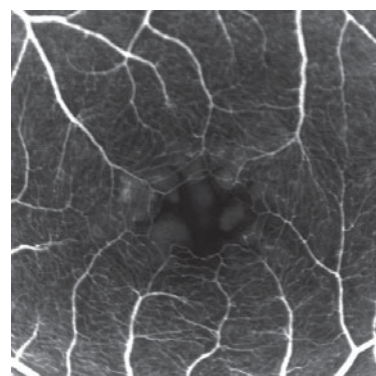
スキャンサイズ、取り込み速度等 (55°ワイドフィールドレンズ装着時)		15°x 15° (25°x 25°)	20°x 20° (35°x 35°)	30°x 30° (φ55°)
画像サイズ [pixel]	ハイスピードモード	384 x 384	512 x 512	768 x 768
	高解像度モード	768 x 768	1024 x 1024	1536 x 1536
取り込み速度[frame/s]	ハイスピードモード	16Hz	12.5Hz	9Hz
	高解像度モード	9Hz	7Hz	5Hz

5つの診断モダリティ

共焦点レーザアンジオグラフィは、血管内に蛍光剤を循環させ動画を撮影することにより、従来の眼底写真に新しい側面をもたらしました。共焦点レーザは高い空間分解能をもち散乱光を除去するので、より微細な部分の観察が可能です。

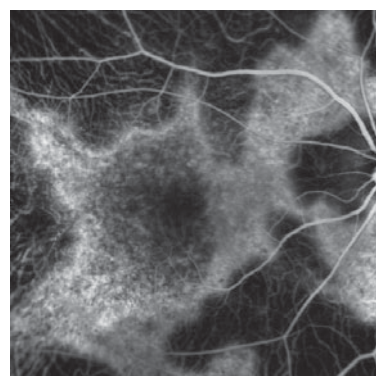
●フルオレセイン蛍光血管造影

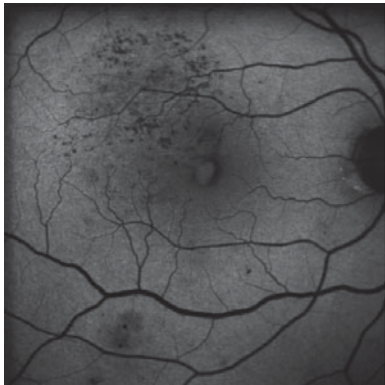
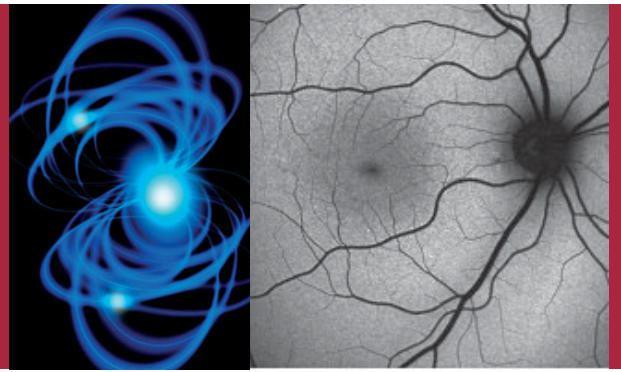
共焦点レーザ FA アンジオグラフィでは網膜、脈絡膜、視神経乳頭、虹彩の毛細血管の画像が得られます。様々な眼底疾患の診断と治療に必要な検査になっています。



●インドシアニングリーン蛍光血管造影

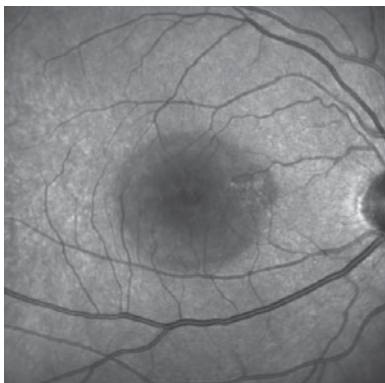
共焦点レーザ ICG アンジオグラフィは脈絡膜血流の詳細を明らかにし、抗 VEGF 療法に反応しない症例をよりよく理解する助けになります。動画撮影により、フルオレセイン蛍光血管造影では観察できない網膜内血管腫状増殖 (RAP) や網脈絡膜血管吻合 (RCA) の病変をはっきりと示すことが可能です。





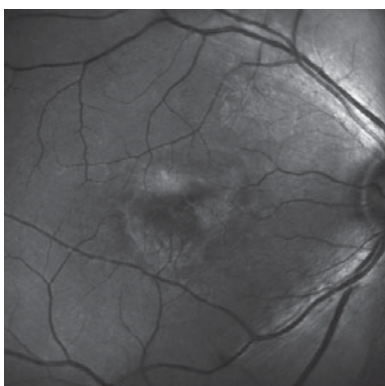
●眼底自発蛍光

蛍光剤の必要がない BluePeak™ ブルーレーザによる自発蛍光は、網膜色素上皮代謝の重要な要素であるリポフスチンの蛍光特性を利用しています。自発蛍光特有のパターンにより、地図状萎縮の範囲やベスト病やスターガルト病など遺伝性の疾患が非侵襲で明らかになります。



●赤外反射

赤外反射は長波長のレーザ光を使用し、無散瞳や散瞳不良の場合でも細部にわたる眼底画像を取得できます。共焦点原理と相まってより深くまで到達する光により、嚢胞様黄斑浮腫 (CME) や中心性漿液性網脈絡膜症 (CSCR) などの網膜内病変のより詳細な情報が得られます。低レベルの光は、フラッシュを使用しての眼底写真に不快感を覚えたことのある高齢の被検者にも、あまり不快を感じさせません。



●レッドフリーイメージ

青色光で、神経線維層・網膜前膜・網膜ひだおよび嚢胞など特異の構造を強調するレッドフリーのイメージを取得します。

- ハイデルベルグアイエクスプローラ (HEYEX) でネットワークに接続し、閲覧用コンピュータからデータにアクセスできます。
- ネットワーク内でデータベースを共有し、どのシステムからもデータアクセスが行え、ワークフローの最適化が可能です。
- ハイデルベルグ スペクトラリスHRA+OCTへのアップグレードもできます。



仕様

機種	撮影モード	SD-OCT	赤外反射	自発蛍光	MultiColor	フルオレセイン 蛍光血管造影	ICG 蛍光血管造影	レッドフリー
HRA + OCT		■	■	■		■	■	■
HRA + OCT+MultiColor		■	■	■	■	■	■	■
HRA			■	■		■	■	■
HRA + MultiColor			■	■	■	■	■	■
OCT		■	■					
OCT + BluePeak		■	■	■				
OCT + MultiColor		■	■		■			■
OCT + BluePeak+MultiColor		■	■	■	■			■
OCT Compact		■	■					
OCT Compact + BluePeak		■	■	■				
OCT Compact + MultiColor		■	■		■			■
OCT Compact + BluePeak + MultiColor		■	■	■	■			■

レーザー光源 488nm、785nm、817nm
518nm (+MultiColorのみ)

撮影の種類 シングル撮影、マルチフレームムービー、ステレオ、平均
コンポジット、オートマチックリアルタイム

瞳孔径 $\geq 2.5\text{mm}$

焦点調節範囲 -12 ~ +12D

デジタル方位分解能 ハイスピードモード 11 μm /ピクセル
高解像度モード 6 μm /ピクセル

最大スキャン幅 8mm (標準対物レンズの場合)

電源 100 ~ 240V AC、50/60Hz

消費電力 140 VA

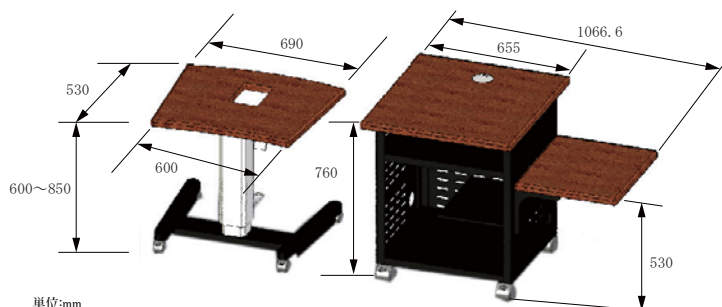
電撃に対する保護の形式 Class I

電撃に対する保護の程度 B形装着部：
接触部品：チンレスト及びヘッドレスト

大きさと重量

レーザスキャニングカメラ	W100 x D235 x H205mm	5.6kg
ヘッドレスト付きカメラマウント (ジョイスティック)	W325 x D470 x H540mm	11.0kg
電源付き制御ボックス	W350 x D180 x H170mm	6.5kg
コントロールパネル	W180 x D166 x H92mm	2.0kg

JFC電動システムテーブル



*パソコン、モニター、プリンター等付属品は組み合わせの一例です。

*仕様および外観は、改良の為予告なしに変更する場合があります。

管理医療機器 医療機器認証番号 220AIBZX00005000

製造販売元



ジャパン フォーカス株式会社

本社/〒113-0033 東京都文京区本郷4-37-18 (IROHA-JFCビル) ☎03 (3815) 2611
大阪/〒541-0053 大阪市中央区本町4-6-7 (本町スクエアビル) ☎06 (6262) 1099
URL: <http://www.japanfocus.co.jp/>

製造元 Heidelberg Engineering GmbH, Heidelberg, Germany

総発売元

株式会社 JFCセールスプラン

本社/〒113-0033 東京都文京区本郷4-3-4 (明治安田生命本郷ビル) ☎03 (5684) 8531 (代)
大阪 ☎06 (6271) 3341 名古屋 ☎052 (261) 1931 福岡 ☎092 (414) 7360
URL: <http://www.jfcsp.co.jp/>